

令和7年和光市議会3月定例会

施政方針に対する質問

施政方針に対する発言通告書

令和 7 年 2 月 13 日

午前 ・ 後 9 時 10 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議員 様

発言順位 1 番 会派名 緑風会 氏 名 片山義久

ページ	見出し	要 旨
1	「はじめに」	1 第五次和光市総合振興計画の2つの基本戦略を「工夫を凝らしながら」とは、具体的にどのような新たな手法や取組を考えているのか。また、それによる効果をどのように想定しているのか伺います。 2 基本戦略⑤の「子どもたちや子育て世代の支援」にある、「子ども・若者が安心して意見を表明することができる機会」とはどのような機会を考えているのか。また、集まった意見を集約担当課から所管の課とどう連携して実施していくのか伺います。 3 基本戦略⑧の「地域コミュニティの再醸成」にある「地域社会の活性化」とはどのような活性化を考えているか、どのような効果を期待するのか伺います。
2	「予算及び主要な事業の概要」 『視点① 日々の生活の基盤が整っている』	4 年々予算が膨らんできているが、財政調整基金の残高や、整備すべき公共施設のための予算組みを今後どのようにしていく考えか。また、扶助費も高くなってくるが、支出と市民サービスのバランスをどう取っていく考えか伺います。 5 「視点① 日々の生活の基盤が整っている」の「駅北口地区市街地再開発事業で整備を予定している公共公益施設」はどのような目的で施設整備を考えているのか伺います。 6 公園整備事業では、既存の公園のトイレの洋式化などのバリアフリー化を挙げているが、トイレがない公園へのトイレ整備も喫緊の課題かと思うが、市の考えを伺います。 7 水路管理・改修事業について、全体の対象水路数と令和7年度の整備予定水路数を伺います。 8 地域公共交通事業では、和光市における持続可能な地域公共

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
3	『視点② それぞれのライフステージを充実させる』	交通として具体的にどのような運営モデルを想定しているのか、地域公共交通計画の改訂についてはどのような内容か伺います。 9 消防団施設整備事業では、令和5年度は第4分団の車庫を建て替えたが、令和7年度は第3分団の車庫を建て替えてではなく改修工事にした理由について伺います。 10 教育活動事業では、水泳授業の民間委託を推進とあるが、全ての学校が民間委託になるのか、移動手段や安全確保の課題はどう対応するのか伺います。 11 小中学校施設整備事業のうち屋内運動場の空調機については、全校に設置されるのか、また、整備の順番はどのように決定したのか伺います。 12 生活支援体制整備事業では、「和光市版GBER」の事業成果と他の事業との連動性の考えを含めた今後の展望と課題を伺います。 13 認知症総合支援事業では、「チームオレンジ」に対し、安定的な活動を行えるようどのような運営支援を考えているのか伺います。 14 障害者相談支援事業について、「地域生活支援センターの人員を増やし」とあるが、児童発達支援や放課後等デイサービスを行う事業者に対する支援についてはどのような考えか伺います。 15 生活困窮者自立促進支援事業では、「自立相談支援や就労準備支援、家計改善支援などの事業を引き続き実施」とのことだが、これまでの成果と課題について伺います。
	『視点③ 心豊かに、満足度の高い生活が送れる』	16 予防接種事業では、「新たに带状疱疹ワクチンの定期接種を実施」とのことだが、どのような計画か伺います。 17 まちづくり推進事業では、「周辺地域を単なる産業団地ではなく、賑わいあふれる魅力的なエリアとする」とのことだが、どのような産業団地をイメージしているのか伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

令和	7年	2月	13日
午前	・ 後	0時46分受付	

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議員 様

発言順位 2番 会派名 公明党 氏 名 齋藤幸子

ページ	見出し	要 旨
1	はじめに	1.「基本戦略⑤の「子どもたちや子育て世代の支援」について、令和7年度からはじまる「和光市こども計画」では、これまで、こども・若者の意見を聴く機会が少なかった現状を踏まえ、こども・若者が安心して意見を表明することができる機会をつくり、その意見を施策に取り入れる」とあるが、これまでの状況を伺う。 2.基本戦略⑧の「地域コミュニティの再醸成」について、地域のにぎわいを創出する拠点である広沢複合施設「わびあ」での事業や、市民協働によるイベントなどを通じて、多世代の交流を促進し、新たに市民となられた方々に交流の機会を提供することで、地域社会の活性化を目指し、今後の子育て・教育などのこども・若者を取り巻く環境の充実、世代や背景を超えたコミュニケーションを促進するとあるが、過去の施策の評価と今後の展望を伺う。
2	予算及び主要な事業の概要	3.令和7年度一般会計当初予算案は、前年度当初予算から3.9%、12億1,100万円増の、324億5,900万円となっている。 令和7年度当初予算は、右肩上がりに純増しているが、財政調整基金の取り崩しによる予算構成になっている理由を伺う。
	視点① 日々の生活の基盤が整っている	4.公園整備事業において、「公園サポーターの育成を図るため、みどりのパートナー養成講座を実施」とあるが、これまでの公園サポーターの活動成果と今後の目標像について、具体的に伺う。 5.街路事業では、「駅北口駅前広場の整備に向けて基本設計を実施」とあるが、歩行者の安全を確保することや、交通の利便性の両立が必要だと思うが、どのように進めるのか伺う。
3	視点② それぞれのライフステージを充実させる	6.小中学校施設整備事業において、空調機を設置するとあるが、その費用に充てられる臨時特例交付金が有効な手段だと思うが、活用したのか伺う。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
3		7.保育センター業務運営事業では、「みなみ保育園に看護師を配置し、特別な配慮が必要な児童とその家庭に対しての保育サービスの拡充を図る」とあるが、何人の医療的ケア児や特別な配慮が必要な児童に対応できる予定か伺う。 8.生活支援体制整備事業では、「和光市の介護予防事業や高齢期に役立つ様々な地域活動を紹介するウェブアプリ「和光市版GBER」を活用し、地域における高齢者の生きがいづくりや生活支援を引き続き促進」とあるが、日本人の平均寿命が男性 81.05 歳、女性 87.09 歳となる中、80 代以上の年齢層の生活にも目を向ける必要がある。この層もカバーするのか伺う。 9.認知症総合支援事業では、「認知症の方やその家族の生活支援ニーズと、認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組み「チームオレンジ」に対し、安定的な活動を行えるよう運営補助を行う」とあるが、「認知症の人や家族が希望をもって暮らせる社会を実現する」、これは、国が掲げた認知症政策のスローガンだが、今はまだ十分な支援体制が構築されているとは言えない。改めて施策の見解を伺う。 10.生活困窮者自立促進支援事業では、「生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することができるよう、自立相談支援や就労準備支援、家計改善支援などの事業を引き続き実施」とあるが、困窮者支援の法改正は令和7年4月1日が施行期日である、改正の焦点である住まい支援の強化について伺う。
	視点③ 心豊かに、満足度の高い生活が送れる	11.「疾病の早期発見・早期治療の推進を図る」とあるが、4市医師会との連携が重要だと考える。子宮頸がん検診の HPV 検査単独法は、特に検査の必要性のある30歳～60歳を対象に行われ、今後の成果が期待されるものと評価する。20代は従来の細胞診だが、検診の受診率の向上は期待できるのか伺う。
4		12.文化財施設整備事業では、「昨年大雨で破損した文化財保存庫の修繕工事を実施し、文化財の適切な保護と環境整備を図る」とあるが、文化財施設管理運営事業では、この内容のみでしたが相対的に、文化芸術における市としての取組、市長の考えを伺う。 13.住民情報電算システム事業では、「住民基本台帳をはじめ、個人住民税、国民健康保険など、20の標準化対象業務について、ガバメントクラウド

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
4	むすびに	を活用した標準標準システムへの円滑な移行を行う」とあるが、標準化・共通化の取組により、人的・財政的な負担の軽減を図り、自治体の職員が住民への直接的なサービス提供や地域の実情を踏まえた企画立案業務などに注力できるようになるのか、また、20 の業務の内容について伺う。 14.任期が残り数か月となったが、市長のモットーでもある「一歩前へ」の市政について、自己評価を伺う。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

令和 7 年 2 月 13 日
午前・後 1 時 4 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 3 番 会派名 無所属の会・維新 氏名 鎌田 泰春

ページ	見出し	要 旨
1	はじめに	1. 「和光市こども計画」は、その名称に「若者」の文言が含まれておらず、また、施政方針においても、「若者」と単独で表記されている箇所がありませんが、若者の支援に対してどのような課題認識を持っていますか。 2. 令和7年度から開始する「和光市こども計画」ではこども・若者の意見を市政に反映するとのことですが、特に若者において具体的にどのような方法で意見を収集し、政策に反映するのでしょうか。 3. 若者の市政参画の推進について、他自治体の先進事例を参考にする考えはあるのでしょうか。 4. 子ども・若者施策の充実と地域コミュニティの再醸成を重点的に進めると述べられましたが、その背景として、現状の課題をどのように分析されていますか。
2	予算及び主要な事業の概要	5. 令和7年度の一般会計当初予算案は 324 億 5,900 万円とされていますが、増額の主な要因とその財政的な裏付けについて伺います。 6. 特別会計当初予算案が 140 億 108 万 6 千円に増額されていますが、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険等における主な支出増の要因を伺います。 7. 令和7年度の予算編成において、市民の意見をどのように反映させたのでしょうか。 8. 各事業における優先順位の決定基準とプロセスを伺います。
2	視点①日々の生活の基盤が整っている	9. 和光市駅北口の再開発について、建物移転の進捗と駅前広場整備の具体的なスケジュールを伺います。 10. 住民との合意形成を図るためのワークショップの実施状況と、得られた意見をどのように計画に反映するのでしょうか。 11. 「地域公共交通計画の改訂に向けた調査」を実施するとあ

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
3	視点②それぞれのライフステージを充実させる	りますが、具体的にどのような視点で計画を見直しますか。 12. 防災対策として「水路浚渫」が挙げられていますが、これまでの浚渫状況と効果をどのように評価しているのでしょうか。 13. 消防団の施設改修について、具体的な改修内容と今後の計画を伺います。 14. 平和事業として青少年を広島市に派遣する事業を実施するとのことですが、派遣先として広島市を選定した理由について伺います。 15. 水泳授業の更なる民間委託を進めるとのことですが、その理由と具体的な計画を伺います。 16. 小中学校の空調設備設置について、対象校の選定基準と設置スケジュールを伺います。 17. みなみ保育園における医療的ケア児の受入れ体制について、看護師配置の具体的な役割や支援体制を伺います。 18. 認知症総合支援として「チームオレンジ」の運営補助を行うとのことですが、これまでの支援の実績と今後の支援拡充について伺います。 19. 生活困窮者支援について、自立支援・就労支援の実績と今後の課題を伺います。
3	視点③ 心豊かに、満足度の高い生活が送れる	20. 和光北インター東部地区のエリアマネジメントの具体的な施策と、産業振興において目指す方向性を伺います。 21. 带状疱疹ワクチンの定期接種の開始に伴う対象者や助成制度の詳細を伺います。 22. 白子コミュニティセンターの空調設備更新について、工事スケジュールと費用負担について伺います。
4		23. ふるさと民家園の修繕内容と、今後の利活用の方針について伺います。 24. 文化財保存・修繕事業の実施内容と、長期的な維持管理計画について伺います。
4	計画の推進について	25. 和光市総合振興計画の中間見直しについて、施策の進捗評価と重点見直しの方向性を伺います。 26. 文書管理システムの導入により、自治体DXはどのように進展するのか、市民サービスへの影響について伺います。 27. 住民情報電算システムの標準準拠化について、具体的な変

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
4	むすびに	更点と市民への影響について伺います。 28. 「限りある資源を有効に活用し、最大の効果を図る」とのことですが、市長が特に意識している行財政改革の方向性について伺います。 29. 「最小の経費で最大の効果を図る」とのことですが、具体的にどのようなコスト削減策が盛り込まれていますか。 30. 「スクラップ・アンド・ビルド」の視点で行財政運営を進めるとのことですが、令和7年度の施策の中で、新規事業と廃止事業の具体例を伺います。 31. 市長は「一歩前へ!」というスローガンを掲げられていますが、市政運営において最も前進させたいと考える分野について伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

令和 7 年 2 月 1 3 日
午前・後 8 時 4 8 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 4 番 会派名 新しい風・希望 氏 名 菅 原 満

ページ	見出し	要 旨
1	「はじめに」	1. 「和光市においても少子高齢化が進行する中で」とあるが、和光市での少子化の状況はどう把握しているのか伺います。 2. 「これまで実施してきた福祉施策はもちろんのこと、将来を担うこどもや若者、子育て世代を対象とした施策の充実」とあるが、主にどのような施策を想定しているのか伺います。 3. 「デジタル技術の発展により、人と人とのつながり方が変化していく時代においても、コミュニティの重要性は高まっています。」とあるが、コミュニティの重要性とは何を示しているのか、また、具体的な取組について伺います。 4. 「次の2つの基本戦略について、工夫を凝らしながら進めてまいります。」とあるが、この2つの基本戦略のみにした理由について伺います。 5. 「こども・若者の意見を聴く機会が少なかった現状を踏まえ、こども・若者が安心して意見を表明することができる機会をつくり」とあるが、具体的な意見を表明できる機会の具体的な取組について伺います。 6. 「その意見を施策に取り入れるなど、市政に参画できる環境づくりを推進してまいります。」とあるが、施策へどのように取り入れていくのか、また、その手法についてはどのようなものを考えているのか伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③、計画推進について、むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
1		7.「地域のにぎわいを創出する拠点である広沢複合施設「わびあ」での事業や、市民協働によるイベントなどを通じて、こどもから大人まで多世代の交流を促進し、新たに市民となられた方々に交流の機会を提供することで、地域社会の活性化を目指してまいります。」とあるが、市としてどのように「わびあ」の事業に関わっていくのか伺います。また、市として独自のイベントは考えているのか伺います。 8.「今後におきましても、和光市の一層の発展に向けて、子育て・教育などのこども・若者を取り巻く環境の充実を図る」とあるが、取り巻く環境とは具体的に何を指すのか、さらに、具体的な取組にはどのようなものがあるのか伺います。 9.「世代や背景を超えたコミュニケーションを促進してまいります。」とあるが、どのような手法を用いてコミュニケーションを促進していくのか具体的な取組内容を伺います。
2	「予算及び主要な事業の概要」	10.「令和7年度一般会計当初予算案は、前年度当初予算から3.9%、12億1,100万円増の、324億5,900万円となっています。」とあるが、歳入歳出で市税と民生費の増加内容とその要因について伺います。 11.「国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険及び和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業の4つの特別会計当初予算案の合計は、前年度に比べ4.1%、5億5,046万円増の140億108万6千円となっています。」とあるが、国民健康保険、後期高齢者医療のそれぞれの被保険者数の見込みについて伺います。 また、国民健康保険の安定した運営に向けて、生活習慣病予防に向けての取組、さらに、国民健康保険の一人当たりの医療費については、増加傾向と想定しているのか伺います。
2	『視点①日々の生活の基盤が整っている』に関連する事業	12.「駅北口土地区画整理推進事業では、中心市街地としての整備と良好な住宅地の形成を図るため、建物移転を進める」とあるが、令和7年度での進捗率の見通しについて伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③、計画推進について、むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
2		13. 「北口駅前広場に接続する主要道路の整備に着手します。」とあるが、令和7年度での整備の見通しについて伺います。 14. 「駅北口地区市街地再開発事業で整備を予定している公共公益施設について検討します。」とあるが、令和7年度における利活用に向けて検討するのか、また、負担額も含めて検討されるのか伺います。 15. 「白子三丁目中央土地地区画整理組合活動支援事業では、事業完了に向け組合の支援を行うとともに、公園整備事業として、新たに地区内の公園整備に着手します。」とあるが、令和7年度での進捗状況について伺います。 16. 「既存の公園においても、トイレの洋式化などのバリアフリー化や、熱中症対策として日除けを設置します。」とあるが、具体的な場所と内容、また、日除けは、緑化を活かしたシェルターか、具体的な内容について伺います。 17. 「公園管理事業では、公園サポーターの育成を図るため、みどりのパートナー養成講座を実施します。」とあるが、令和6年度での公園サポーター事業の状況と令和7年度での取組について伺います。 18. 「街路事業では、駅北口土地地区画整理事業及び駅北口地区市街地再開発事業に伴い開催したワークショップの意見を踏まえ、駅北口駅前広場の整備に向けて基本設計を実施します。」とあるが、ワークショップの開催状況、そこでの意見と整備への反映への取組について伺います。 19. 「水路管理・改修事業では、近年多発する豪雨災害などに備えて、新倉4丁目・8丁目、下新倉6丁目などの北地域において、水路に流れ込む土砂などを清掃除去する水路浚渫を行います。」とあるが、排水対策も検討されるのか伺います。 20. 「地域公共交通事業では、引き続き市民の生活と移動

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③、計画推進について、むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
2		を支援し、かつ持続可能な地域公共交通の実現を目指すとともに、地域公共交通計画の改訂に向け調査などを実施します。」とあるが、公共交通と福祉の連携、また、路線によって従前のように市役所への乗り入れの要望もあるが、改定に向けての令和7年度の取組について伺います。 21.「消防団施設整備事業では、経年劣化した第3分団の車庫改修工事を行います。」とあるが、消防団などの関係者との調整はどのように進められてきたのか伺います。 22.「平和事業では、次代を担う青少年を広島県広島市に派遣し、平和の大切さや命の尊さについて考える機会を提供します。」とあるが、派遣人数、募集方法、日程、派遣後の報告についてどのように考えているのか伺います。
3	『視点②それぞれのライフステージを充実させる』に関連する事業	23.「教育活動事業では、異常気象や設備の老朽化によるリスクを勘案し、水泳授業の更なる民間委託を推進します。」とあるが、令和7年度で実施の学校、令和6年度に実施しての課題や効果の把握、さらに、現存する学校プール施設についての扱いに関しては検討していくのか伺います。 24.「小中学校施設整備事業では、第四小学校、第五小学校、広沢小学校、第二中学校の屋内運動場に空調機を設置します。」とあるが、計画通りに令和7年度、令和8年度で整備が完了する見通しなのか伺います。 25.「保育施設整備事業では、安全・安心な保育施設の確保の観点から、みなみ保育園の雨漏改修工事を実施し、保育環境の改善を図ります。」とあるが、過去にも工事をしてきており、今回の改修工事で雨漏りは解消すると考えているのか伺います。 26.「保育センター業務運営事業では、新たに医療的ケアを必要とする児童の受入れ開始に伴い、みなみ保育園に看護師を配置し、特別な配慮が必要な児童とその家庭に対しての保育サービスの拡充を図ります。」とあるが、施設整備、看護師の確保についての状況を伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③、計画推進について、むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
3		27.「福祉の里施設整備事業では、利用者が安全・安心に利用できるよう消防設備などの改修工事を行います。」に関して、今回の工事は令和6年度での設計業務を受けての工事と想定するが、他にも予定しているのか伺います。 28.「生活支援体制整備事業では、和光市の介護予防事業や高齢期に役立つ様々な地域活動を紹介するウェブアプリ「和光市版GBER」を活用し、地域における高齢者の生きがいづくりや生活支援を引き続き促進します。」とあるが、「和光市版GBER」の現状の登録や利用状況、今後の利用や拡大への取組について伺います。 29.「認知症総合支援事業では、認知症の方やその家族の生活支援ニーズと、認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組み「チームオレンジ」に対し、安定的な活動を行えるよう運営補助を行います。」とあるが、取組を行っているチームオレンジがあるが、現在までの活動状況、成果についてどう捉えているのか、さらに、令和7年度での運営補助による広がりを考えているのか伺います。 30.「地域福祉計画等策定事業では、福祉の各分野における上位計画である第五次和光市地域福祉計画・和光市社会福祉協議会地域福祉活動計画を策定します。」とあるが、策定でのポイント、また、包括的な支援体制や統合型包括支援センターの方向性について伺います。 31.「障害者相談支援事業では、児童発達支援や放課後等デイサービスなどの需要増加に対応するため、市内の地域生活支援センターの人員を増やし、相談支援業務の充実を図ります。」とあるが、地域支援センターの人員の確保が着実に進むことが必要と考えるが、見通しについて伺います。 32.「生活困窮者自立促進支援事業では、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することができるよう、自立相談支援や就労準備支援、家計改善支援などの事業を引き続き実施します。」とあるが、今までの事業の評価をどのように捉えて、令和7年度事業を進めていくこととしているのか伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③、計画推進について、むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
3	『視点③心豊かに、満足度の高い生活が送れる』に関連する事業	33. 「成人保健事業では、子宮頸がん検診のHPV検査単独法を引き続き実施し、疾病の早期発見・早期治療の推進を図ります。」とあるが、令和6年度での検診事業での検診率や要精密検査者の状況と令和7年度での取組について伺います。 34. 「予防接種事業では、新たに带状疱疹ワクチンの定期接種を実施します。」とあるが、対象者は65歳以上などとなっている。令和7年度の開始時期や周知についての取組を伺います。 35. 「和光北インター東部地区土地区画整理組合活動支援事業では、事業の推進に向けて、組合への支援を行います。また、まちづくり推進事業では、周辺地域を単なる産業団地ではなく、賑わいあふれる魅力的なエリアとするため、コンセプトである「イノベーション×ウェルネス」に基づき、エリアマネジメント業務をスタートします。」とあるが、あふれる魅力的なエリアとは具体的にどのようなものを考えているのか伺います。 36. 「コミュニティ施設整備事業では、白子コミュニティセンターの空調機及び換気設備の更新工事に向けた設計業務を行います。」とあるが、全体の更新工事となるのか伺います。
4		37. 「新倉ふるさと民家園施設整備事業では、クレグシの修繕工事などを行い、地域の歴史的資産を保全します。」とあるが、実際の工事期間、開園やイベント開催への影響はどのようになるのか伺います。 38. 「文化財施設整備事業では、昨年大雨で破損した文化財保存庫の修繕工事を実施し、文化財の適切な保護と環境整備を図ります。」とあるが、修繕工事期間中の保存文化財の保存への影響はあるのか、他の場所で整備するのか伺います。
	『計画の推進に	39. 「第五次和光市総合振興計画については、令和3年度

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③、計画推進について、むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
4	『について』	の計画開始から5年目に当たり、これまでの施策に対する進捗状況を評価し、社会情勢や市民ニーズの変化を踏まえ、中間見直しを行います。」とあるが、見直し作業は、いつから始めるのか。また、総合振興計画審議会以外に庁内での検討作業はどのようなになるのか伺います。 40.「文書管理事業では、文書管理システムを導入し、自治体DXを推進するとともに適正な文書管理と業務全体の効率化を図ります。」とあるが、どのように自治体DXを進めるのか、さらに、効率化について具体的な取組内容を伺います。 41.「人事管理事業では、求人掲載サービスを活用し、インフラや公共施設の維持管理などに従事する技術職員の採用の強化を図ります。」とあるが、具体的な強化策については何なのか伺います。 42.「住民情報電算システム事業では、住民基本台帳をはじめ、個人住民税、国民健康保険など、20の標準化対象業務について、ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの円滑な移行を行います。」とあるが、令和7年度での市の負担額、さらには、今後の負担額についてはどのように想定されているのか伺います。さらに、自治体の負担について国から示されている状況なのか伺います。
4	『むすびに』	43.「今後におきましても、社会情勢の変化に適切に対応するため、限りある資源を有効に活用し、事業の執行に当たっては、最小の経費をもって最大の効果が図れるよう創意工夫を行うとともに、スクラップ・アンド・ビルドの視点で、計画的かつ効率的な行財政運営を推進してまいります。」とあるが、和光市の財政運営の状況をみると、市税の堅調な推移はあるが、民生費、広域でのごみ処理施設整備の着手や火葬場の計画、土地区画整理事業や再開発、第三小学校の改築といった事業がある。このような中で、スクラップ・アンド・ビルドの視点とあるが、具体的な取組をどのように進めていくのか伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③、計画推進について、むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ ジ	見出し	要 旨
4		44.「また、私のモットーでもあります「一歩前へ!」という気持ちのもと、住んでよかったと誰もが思える和光市の実現に向けて、全力を尽くしてまいります。」とあるが、庁内でのコンプライアンスへの取組など、市職員の取組を行政運営や市民生活の向上にいかにつなげるのか、令和7年度の市政に取り組む考えについて伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③、計画推進について、むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

令和 7 年 2 月 13 日

午前 ・ 後 11 時 45 分 受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 5 番 会派名 やさしい未来へ歩む会 氏 名 小嶋 智子

ページ	見出し	要 旨
1	『はじめに』	1 施政方針を作成するに当たり、今までにいただいていた市民からの声は、どの程度生かされているのか伺います。 2 「ご理解とご協力を」とありますが、理解や協力を得るために配慮や工夫をされた点を伺います。 3 「これまで実施してきた福祉施策」では、どのような効果を得られてきたのかお考えを伺います。 4 「将来を担う子どもや若者、子育て世代を対象とした施策の充実が求められている」と判断された根拠を伺います。 5 基本戦略について「工夫を凝らしながら」進めるとされておりますが、具体的にはどのような工夫をされていくのか伺います。 6 「和光市子ども計画」は、先日の全員協議会において多くの意見や指摘がありましたが、どのように反映されていかれるのか伺います。 7 「子ども・若者が安心して意見を表明することができる機会」は、すべての子ども・若者が得ることができるのか伺います。 8 「将来にわたって幸せな状態で生活を送ることができる」ようにするために、どのような取組をされていくのか伺います。 9 「『わびあ』での事業や、市民協働によるイベント」について、新たな計画があればお示しください。
2	『視点① 日々の生活の基盤が整っている』	10 駅北口土地区画整理推進事業は未だにまちの形が見えてきていませんが、令和7年度はどこまで進むのか、進捗率はどのくらいになるのか伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
		11 「良好な住宅地」の「良好」の中に土地の安全性と住民が納得して住むことができる環境は含まれているのか伺います。 12 令和7年度の「建物移転」はどこまで進めるのか、進捗の見込みについて伺います。 13 「駅北口地区市街地再開発事業で整備を予定」されている公共公益施設とは、どのような施設をお考えなのか伺います。 14 「駅北口地区市街地再開発事業で整備を予定している公共公益施設についての検討」の方向性を伺います。また、令和7年度中に結論を示されるのかも伺います。 15 「白子三丁目中央土地地区画整理組合活動支援事業」では、事業完了に向け組合に行うとされる支援の具体的な内容を伺います。また、今までの支援と違う内容のものがあるのか伺います。 16 「みどりのパートナー養成講座」は、和光市みどりの基本計画において基本方針4 みどりのパートナーづくりの個別施策に位置づけられています。十分な成果があったにもかかわらず令和6年度は実施されませんでした。なぜ再開をされるのかお考えを伺います。 17 「地域公共交通事業」では、自動運転サービスについて触れられておりません。ここまで多額の税金を使って進めてきた事業ですが、施政方針では触れられることもなく、市民はこの先の不安や疑問を感じるのではないかと思います。お考えを伺います。 18 防災に関して、令和7年度においても市役所の防災機能や市民の防災力向上の取組などは示されませんでした。その重要性や必要性についてお考えを伺います。 19 「平和事業」において青少年の広島県への派遣について、具体的な計画内容と、どのような成果を見込んでいるのか伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
3	『視点② それぞれのライフステージを充実させる』	20 「水泳授業の更なる民間委託を推進する」とされておりますが、現在の運用は円滑に機能しているのか、推進に当たり教員や児童生徒の声を把握されているのか伺います。 21 「みなみ保育園の雨漏改修工事」には、雨漏りの影響を受けた床や壁なども含まれるのか伺います。 22 「特別な配慮が必要な児童とその家庭に対しての保育サービスの拡充」について、その重要性和必要性をどのように認識されているのか伺います。また、更なるサービス拡充を図るため、令和7年度から準備を開始する事業計画があるのか伺います。 23 「生活支援体制整備事業」においてウェブアプリを活用するにあたり、課題の認識、把握はされているのか伺います。 24 「地域福祉計画等策定事業」では、市民のために、何に重点を置いて計画策定されていくのか伺います。 25 「障害者相談支援事業」では、需要増加に対応するために人員を増やすとされていますが、その他の環境整備については、どのようなお考えでいるのか伺います。 26 「生活困窮者自立促進支援事業」について、「自立相談支援や就労準備支援、家計改善支援などの事業を引き続き実施します」とされていますが、事業内容の変更、拡充などはないと捉えているのか伺います。
4	『視点③ 心豊かに、満足度の高い生活が送れる』	27 「まちづくり推進事業」において「賑わいあふれる魅力的なエリアとするため」とありますが、市民にとっての「魅力」についてお考えを伺います。 28 文化に関わる事業については、修繕工事が示されておりますが、文化の振興に関わる内容は示されておられません。なぜ示されていないのか、文化の振興に対するお考えを伺います。

※見出しには、はじめに・予算及び主要な事業の概要・視点①～③・計画の推進について・むすびにを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

